

対象建材・設備に関する 登録 及び 運用マニュアル



高効率給湯器

- ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)
- 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)
- 潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)
- 潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール)

※1 「子育てグリーン住宅支援事業」の高効率給湯器に関する給湯設備の型番登録申請は、すべて「給湯省エネ2025事業事務局」で受け付けます。
登録申請書類の送り先にご注意ください。
「子育てグリーン住宅支援事業」のみ対象の給湯設備（型番）も「給湯省エネ2025事業事務局」で型番登録申請を受け付けます。

登録申請書類の送り先：kenzai@kyutou-shoene2025.jp

※2 「給湯省エネ2025事業」（経済産業省）及び「賃貸集合給湯省エネ2025事業」（経済産業省）に登録されている製品を重複して登録する必要はありません。

はじめに	2
事業スキームとメーカー等の役割	3
対象となる給湯設備の基準	4
給湯設備の型番登録	5
証明書の発行	6
注意事項	7
設備ごとの型番登録申請書類	8
» 提出書類一覧	10
» 対象製品登録申請様式	
・ ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	11
・ 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機 （ハイブリッド給湯機）	13
・ 潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）	15
・ 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール）	17
資料	20
» 対象建材・設備の補助額	21
» 登録スケジュール	22

- 本書は、「子育てグリーン住宅支援事業」の改修・設置工事において、対象となる建材・設備の登録及び、登録後の運用に関するマニュアルです。
- 「子育てグリーン住宅支援事業」の対象となる建材・設備の登録は、製造物責任法（PL法）に規定する「製造業者等」が行うものとします。本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「子育てグリーン住宅支援事業」におけるメーカー等の役割をご理解いただき、建材・設備の登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。
- また、本書に基づき「給湯省エネ2025事業」※1及び、「賃貸集合給湯省エネ2025事業」※2におけるリフォーム工事において対象となる設備の登録を行うことが可能です。
※1「高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金（令和6年度補正）【経済産業省 資源エネルギー庁】」
 ※2「既存賃貸集合住宅用小型省エネルギー型給湯器導入促進事業費補助金（令和6年度補正）【経済産業省 資源エネルギー庁】」

対象となる工事と建材・設備の一覧

改修・設置工事	建材・設備		製品登録	補助額
エコ住宅設備の設置	高効率給湯器	ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	必要	30,000円/戸
		電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)	必要	
		潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)	必要	
		潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール)	必要	

事業スキームとメーカー等の役割

事業スキーム

「子育てグリーン住宅支援事業」、「先進的窓リノベ2025事業」、「給湯省エネ2025事業」、「賃貸集合給湯省エネ2025事業」では、事前に事務局に登録された建材・設備が、対象となる住宅のリフォーム工事等に使用されたことを確認して、工事施工業者（申請者）に補助金が交付されます。4事業でワンストップ対応を行います。

メーカー等の役割

●対象製品（給湯設備）の登録

- ・メーカー等は、対象となりうる給湯設備の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、登録する必要があります。
- ・登録された設備は、型番と共にホームページに対象製品として公表されます。
- ・登録された設備は、「給湯省エネ2025事業」及び「賃貸集合給湯省エネ2025事業」と共有されます。（事業ごとの登録は不要）

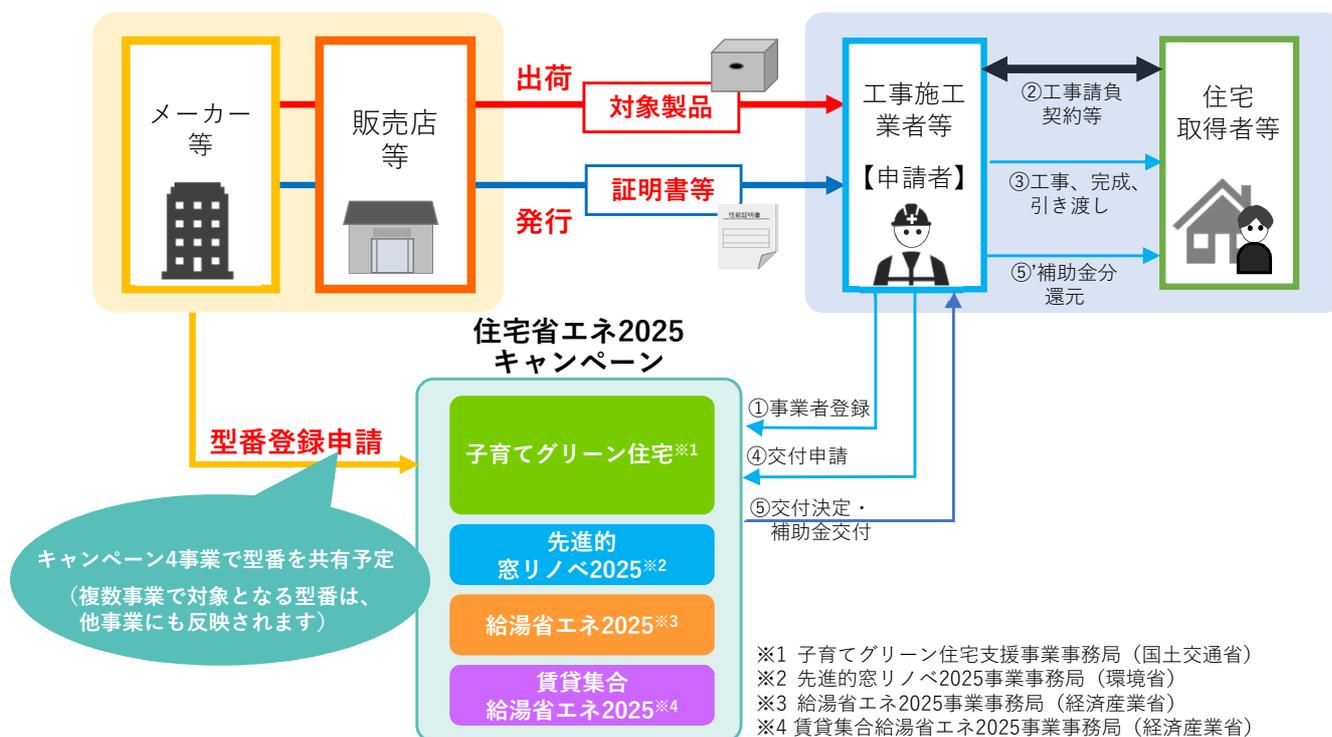
●証明書の発行

- ・メーカー等又は、販売店等は、申請のエビデンスとして必要な証明書等を申請者である工事施工業者等に届くようにする必要があります。

●社内・事業者間での情報共有及び周知

- ・メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工業者等が、対象となる製品や型番を認識できるように情報を提供するとともに、正しい証明書（製品ごとに指定されている納品書など）の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

●事業スキームイメージ



エコ住宅設備 | 高効率給湯器の基準

「子育てグリーン住宅支援事業」の対象になるのは、下記の住宅設備を設置する一定規模以上のリフォーム工事です。なお、対象の給湯設備は下記の基準を満たしている必要があります。

対象建材・設備		基準
高効率 給湯器	ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	JIS C9220:2018 に基づく年間給湯保温効率、 又は年間給湯効率が3.0 以上（ただし寒冷地仕様は 2.7 以上）であること。
	電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)	熱源設備は電気式ヒートポンプとガス補助熱源機を併用するシステムで 貯湯タンクを持ち、年間給湯効率（JGKAS A705）が102%以上であること。
	潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)	給湯暖房器にあっては、給湯部熱効率が94%以上であること。 給湯単能器、ふろ給湯器にあっては、モード熱効率が83.7%以上であること。
	潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール)	油だき温水ボイラーにあっては、連続給湯効率が94%以上であること。 石油給湯機の直圧式にあっては、モード熱効率が81.3%以上であること。 石油給湯機の貯湯式にあっては、74.6%以上であること。

証明書の発行

改修・設置工事	建材・設備		証明書	
エコ住宅設備の設置	高効率給湯器	ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	納品書※ の写し等	工事写真 (工事前後)
		電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)		
		潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)		
		潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール)		

※ 納品書は、納入者や納入先、対象製品型番等が記載されたもので、対象製品の納入者（メーカー、流通事業者、販売会社、販売店など）が発行する書類です。給湯器の種類により、保証書、銘板の場合があります。

- ・ 交付申請には、上記のほか工事請負契約書、工事写真等も必要です。詳細は「交付申請の手引き」等を参照してください。

補助対象要件について

- 本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている給湯設備を、既存住宅のリフォームに使用した工事です。
(型番登録されていない建材・設備、及び人の居住の用に供することを目的とすることが確認できない建物、居室、区画等を行う工事は対象になりません。また、新築も対象になりません。)
- **交付申請をする際に必要な書類（証明書等）に記載される製品型番は、事務局に登録された型番と一致している必要があります。**
- 本事業の対象となる給湯設備は新品に限ります。（中古品不可）

問い合わせについて

- 工事施工業者（申請者）や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」（登録申請時の提出書類）に記載された問い合わせ先を案内します。各メーカーにてご対応をお願いいたします。
- メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。
事務局ホームページに記載されている電話番号は、工事施工業者（申請者）や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

kenzai@kyutou-shoene2025.jp

設備ごとの型番登録申請書類



提出書類一覧

- 対象製品登録の際には下記の書類が必要です。

※HP=ホームページの略

NO.	書類名	様式		ファイル形式	備考
		指定様式	入手方法		
初回登録時のみ提出【必須】					
1	担当者連絡先シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問い合わせ窓口シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※工事施工業者(申請者)や工事発注者等からの問い合わせ窓口情報を記載する書類。 ※問い合わせ窓口は、事務局のHPに掲載。 ※問い合わせ窓口を設置しないメーカーは、製品登録に至らない場合があります。
登録時に提出					
3	製品情報 (以下のいずれか1点) A) 製品のカタログ (PDF) B) WEBカタログ (URL) C) 取扱説明書 (PDF)		自社作成	左記	※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等をする事。 ※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、複数の資料を提出すること。 (補足資料として機器仕様書、外観図も可)
4	(製品によって以下のいずれか1点) 【様式A1-1】 <u>エコキュート</u> 【様式A1-2】 <u>ハイブリッド</u> 【様式A1-3】 <u>エコジョーズ</u> 【様式A1-4】 <u>エコフィール</u>	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	
	性能評価 (以下のいずれか1点) A) 第三者認証 B) 自己適合宣言書		試験機関発行 又は 自社作成	PDF	※Bの場合、JISQ17050-1(JISQ1000)に基づいた内容であり、「A.2 適合宣言書の様式例」を参照し作成すること。 ※必要に応じて、試験報告書の提出を求める場合がある。
自己適合宣言書で性能を評価する場合は以下が必要					
5	品質管理規定を証明する書類 (以下のいずれか1点) A) ISO9001の認証の証明書 B) ISO/TS16949認証の証明書 C) BL認定書		認証機関発行 又は 自社作成	PDF	※初回登録時のみ必要。
エコキュートのOEM製品で性能適合を製造元製品で行っている場合は以下が必要					
	適合確認書 (エコキュート)		製造・輸入事業者	PDF	
	適合確認型番一覧表 (エコキュート)		製造・輸入事業者	Excel	

○WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページにあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。

○エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。

○容量が重いデータ (5MB以上) を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。

ヒートポンプ給湯機（エコキュート）①

[様式A1-1] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8
メーカーコード	● 登録事業者名	製造メーカー名	● 機種区分 (自動入力)	おひさまエコキュート (リスト選択)	● 製品名 (自動入力)	性能区分 (リスト選択)	● 製品型番
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコキュート	○	ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	C	CHP-37zz
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコキュート		ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	E	CHP-37ABc
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコキュート		ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	E	CHP-46XYz
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコキュート		ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	E	CHP-46XYz
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコキュート		ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	E	ABC-37zz

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
貯湯ユニット 型名	貯湯容量 (リットル)	ヒートポンプ ユニット型名	● 寒冷地仕様 (リスト選択)	● 年間給湯保温 効率又は 年間給湯効率	給湯省エネ 2025 事業対象 (リスト選択)	製造・輸入元 製品との 適合確認	製造・輸入 事業者の 製品型番	省エネ法対象 (リスト選択)	ISO9001他 認証取得
CTU-37zz	370	CHP-45zz		3.3					ISO9001
CTU-37AB	370	CHP-45zzS		4.0	○				ISO9001
CTU-46XY	460	CHP-60zz		3.5	○				ISO9001
CTU-46XY	460	CHP-60zz		3.5	○				ISO9001
ZTU-37zz	460	ZHP-45zzK		3.8	○			○	ISO9001

【給湯省エネ2025】

19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
● A要件 区分 (リスト 選択)	本体/リモコン	リモコン		無線LANアダプター			● B要件 (リスト選択)	対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表 を希望する (リスト選択)	備考
	A要件 確認方法 (自動入力)	A要件 納品書確認型式	A要件 現地確認型式	A要件 確認方法 (自動入力)	A要件 納品書確認型式	A要件 現地確認型式				
1	本体型式									
2	リモコン型式	AACB-D6SE-T	AACB-KD6-T							
3				無線LANアダプター	GT-RA2	GT-RA2				
4	リモコン型式	RMCB-F6SE-T	RMCB-KC6-T	無線LANアダプター	GT-HR1	GT-HR1	○			

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、"●"のある項目情報は、ホームページ上で公表します。

注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、様式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、(株)、(有)等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等は行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

ヒートポンプ給湯機（エコキュート）②

[様式A1-1] 項目説明

項番	項目	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP上表示																																																													
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	事務局より付与されたコードを記入。																																																														
2	登録事業者名	文字	60	必須	機器に掲載しているブランド（販売社）を記入。	●																																																													
3	製造メーカー名	文字	60	必須	機器の製造責任メーカーを記入。																																																														
4	機種区分（自動入力）	文字	60	必須	「エコキュート」を記入。	●																																																													
5	おひさまエコキュート（リスト選択）	○	固定値	選択必須	おひさまエコキュートの場合は「○」、それ以外は「無印」																																																														
6	製品名（自動入力）	文字	60	必須	「ヒートポンプ給湯機（エコキュート）」を記入。	●																																																													
7	性能区分（リスト選択）	半角英数	1	必須	エコキュートの省エネ基準の表に基づきA～JまたはZを記入。 <table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="4">2025年度目標の区分</th> <th colspan="2">2025年度目標基準値</th> </tr> <tr> <th>区分名</th> <th>想定世帯</th> <th>貯湯缶数</th> <th>貯湯容量</th> <th>仕様</th> <th>基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td rowspan="2">少人数</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>一般地</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>寒冷地</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td rowspan="4">標準</td> <td rowspan="4">一面</td> <td rowspan="2">320L未満</td> <td>一般地</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>寒冷地</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>320L以上</td> <td>一般地</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>550L未満</td> <td>寒冷地</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td rowspan="2">550L以上</td> <td rowspan="2">-</td> <td>一般地</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>寒冷地</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td rowspan="2">多戸</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> <td>一般地</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>寒冷地</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>Z</td> <td colspan="4">その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※Zを選択した場合は子育てグリーン住宅支援事業のみ対象。	2025年度目標の区分				2025年度目標基準値		区分名	想定世帯	貯湯缶数	貯湯容量	仕様	基準値	A	少人数	-	-	一般地	3.0	B	寒冷地	2.7	C	標準	一面	320L未満	一般地	3.1	D	寒冷地	2.7	E	320L以上	一般地	3.5	F	550L未満	寒冷地	2.9	G	550L以上	-	一般地	3.2	H	寒冷地	2.7	I	多戸	-	-	一般地	3.0	J	寒冷地	2.7	Z	その他					
2025年度目標の区分				2025年度目標基準値																																																															
区分名	想定世帯	貯湯缶数	貯湯容量	仕様	基準値																																																														
A	少人数	-	-	一般地	3.0																																																														
B				寒冷地	2.7																																																														
C	標準	一面	320L未満	一般地	3.1																																																														
D				寒冷地	2.7																																																														
E			320L以上	一般地	3.5																																																														
F			550L未満	寒冷地	2.9																																																														
G	550L以上	-	一般地	3.2																																																															
H			寒冷地	2.7																																																															
I	多戸	-	-	一般地	3.0																																																														
J				寒冷地	2.7																																																														
Z	その他																																																																		
8	製品型番	半角英数	24	必須	製品型番を記入、他の型番との重複不可。	●																																																													
9	貯湯ユニット型名	半角英数	60	必須	登録済み（登録中）の貯湯ユニットの型番等を記入。																																																														
10	貯湯容量（リットル）	半角英数	10	必須	リットルで記入。																																																														
11	ヒートポンプユニット型名	半角英数	60	必須	登録済み（登録中）のヒートポンプユニットの型番等を記入。																																																														
12	寒冷地仕様（リスト選択）	○	固定値	選択必須	寒冷地仕様の場合は「○」、それ以外は「無印」	●																																																													
13	年間給湯保温効率又は年間給湯効率	半角英数	3	必須	数値（小数点以下1桁まで）を記入、単位不要。	●																																																													
14	給湯省エネ2025事業対象（リスト選択）	○	固定値	選択必須	給湯省エネ2025事業の対象となる場合は「○」、それ以外は「無印」																																																														
15	製造・輸入元製品との適合確認	○	固定値	任意	OEM製品の場合で、製造・輸入事業者による適合確認書で基準の適合確認を行う場合「○」を記入。																																																														
16	製造・輸入事業者の製品型番	半角英数	24	任意	OEM製品の場合で、適合確認している製造・輸入元製品の型番を記入。																																																														
17	省エネ法対象（リスト選択）	○	固定値	必須	省エネ法対象機種は必須、「○」を記入。																																																														
18	ISO9001他 認証取得	半角英数	60	必須	取得品質認証名（ISO9001, ISO/TS 16949, BL認定）を記入。																																																														
19	A要件区分	半角英数	固定値	任意	A要件対象機種は必須。1～4を記入。 1：本体型式、2：リモコン、3：無線LANアダプタ、4：リモコン又は無線LANアダプタ	●																																																													
20	本体/リモコン	A要件確認方法（自動入力）	文字	60	任意	項番19で「1」を選択した場合は「本体型式」、 「2」または「4」を選択した場合は「リモコン型式」を記入。																																																													
21	リモコン	A要件納品書確認型式	文字	無制限	任意	項番20で「2.リモコン型式」を選択した場合は必須、リモコンの型式を記入、 複数の型式がある場合は、「,」（半角カンマ）で区切って併記、 型式に追加修正があった場合は赤字で記入。																																																													
22		A要件現地確認型式	文字	無制限	任意	現地に設置されるリモコン型式を記入、 複数の型式がある場合は、「,」（半角カンマ）で区切って併記、 項番21と相対する順で記入、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。																																																													
23	無線LANアダプター	A要件確認方法（自動入力）	文字	24	任意	項番20で「3」または「4」を選択した場合は、「無線LANアダプタ」を記入。																																																													
24		A要件納品書確認型式	文字	無制限	任意	納品書に記載される無線LANアダプタ型式を記入、 複数の型式がある場合は、「,」（半角カンマ）で区切って併記、 型式に追加修正があった場合は赤字で記入。																																																													
25		A要件現地確認型式	文字	無制限	任意	現地に設置される無線LANアダプタ型式を記入、 複数の型式がある場合は、「,」（半角カンマ）で区切って併記、 項番24と相対する順で記入、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。																																																													
26	B要件	○	固定値	任意	B要件対象機種は「○」を記入。	●																																																													
27	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	任意	発売日が登録日以降になる機器などで、 HP記載してもよい日を例「2025/02/05」のように記入。 指定した日付以降に情報公開します。（指定した日付までは情報公開されません。）																																																														
28	製品情報の対外公表を希望する	○	固定値	任意	非公開：○、公開可能：□ ※ホームページ非公開から公開可能になった場合は、 ○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。 ※「○」を入力するとともに、項番27に日付を入力することはできません。																																																														
29	備考	文字	60	任意																																																															

[様式A1-2] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
メーカーコード	登録事業者名	製造メーカー名	機種区分 (自動入力)	製品名 (リスト選択)	機能等	製品型番 (ヒートポンプユニット)	補助熱源部 代表機種名	製造元製品との 適合確認 (リスト選択)	適合確認した 製品型番	年間給湯 効率 (%)	給湯省エネ2025 事業対象 (リスト選択)
◆◆	株式会社●●●	株式会社●●●	ハイブリッド給湯機	ハイブリッドふろ給湯システム		HP-2020	BHA-112233			12.5.8	
◆◆	株式会社●●●	株式会社●●●	ハイブリッド給湯機	ハイブリッドふろ給湯システム		HP-2020BL	BHA-112234			125.8	
◆◆	株式会社●●●	株式会社●●●	ハイブリッド給湯機	ハイブリッド給湯・暖房システム	暖房付き	HP-2232BL	BHA-112235			116.5	
◆◆	株式会社●●●	株式会社●●●	ハイブリッド給湯機	シングルハイブリッド 給湯・暖房システム		RHP-R222(E)-E	BHA-112236			116.5	

給湯省エネ2025										
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
給湯能力 (号数)	第三者認証 又は 自己適合宣言書 (リスト選択)	品質管理 認証取得	A要件 区分 (リスト選択)	A要件 確認方法 (自動入力)	A要件 納品書確認型式	A要件 現地確認型式	B要件 区分 (リスト選択)	B要件 確認方法 (自動入力)	B要件 現地確認型式	B要件 給湯ユニット型式ごとの 給湯効率
24	自己適合宣言書	ISO9001	2	リモコン型式	RC-G057PEW-2マルチセット	RC-G057MPW-2	1	本体型式		
24	第三者認証	ISO9001	2	リモコン型式	RC-G057PEW-2マルチセット	RC-G057MPW-2	1	本体型式		
24	第三者認証	ISO9001	2	リモコン型式	RC-G057PEW-2マルチセット,RC- K001PEWマルチセット(HB),RC- K001EWマルチセット,RC- K001PEWマルチセット,RC- K061PEWマルチセット	RC-G057MPW-2,RC- K001MW,RC-K001MW- FCN,RC-K001MPW,RC- K001MPW-FCN	1	本体型式		
24	自己適合宣言書	ISO9001	1	本体型式			2	貯湯ユニット型式	RTU-R505(E)EG,RTU- R505K(E)EG,RTU-R505(E)-U- EG,RTU-R1002(E)EG,RTU- R1002K(E)EG,RTU-R1600- EG,RTU-R1600K-EG	1.165,1.165,1.165,1.109, 1.281,1.281,1.423,1.423

24	25	26
対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表 を希望する (リスト選択)	備考
	○	
YYYY/MM/DD		

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。

条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、**”●”のある項目情報は、ホームページ上で公表します。**

- 注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）
- 注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。
- 注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、様式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。
- 注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、(株)、(有)等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等は行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。
- 注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

[様式A1-2] 項目説明

項番	項目	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP上表示
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	事務局より付与されたコードを記入。	
2	登録事業者名	文字	60	必須	登録製品を販売する事業者名を記入。	●
3	製造メーカー名	文字	60	必須	登録事業者に製品を供給する製造・輸入事業者名を記入。	
4	機種区分（自動入力）	文字	60	必須	「ハイブリッド給湯機」を記入。	●
5	製品名（リスト選択）	文字	60	必須	「ハイブリッド給湯・暖房システム」又は「ハイブリッドふる給湯システム」を記入。	●
6	機能等	文字	60	任意	暖房付きなど区分を記入、対象にないものは空欄。	
7	製品型番（ヒートポンプユニット）	半角英数字	24	必須	製品型番を記入、他の型番との重複不可。	●
8	補助熱源部代表機種名	半角英数字	24	必須	例外的にハイフン可。	
9	製造元製品との適合確認（リスト選択）	○	固定値	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、製造事業者による適合確認書で基準の適合確認を行う場合、「○」を記入。	
10	適合確認した製品型番	半角英数字	24	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、適合確認している製造元製品の型番を記入。	
11	年間給湯効率（%）	半角数字	5	必須	小数点以下一桁まで記入。	●
12	給湯省エネ2025事業対象（リスト選択）	○	固定値	任意	給湯省エネ2025事業対象の対象機種となる場合は「○」を記入。	
13	給湯能力(号数)	半角数字	4	必須	整数又は小数点以下一桁まで記入。	
14	第三者認証又は自己適合宣言書	文字	10	必須	熱効率を証明するものとして「第三者認証」または「自己適合宣言書」のいずれかを記入。	
15	品質管理認証取得	文字	10	必須	製造品質管理の証明として「ISO9001」を取得している場合はそれを記入。	
16	A要件/区分（リスト選択）	半角数字	1	選択必須	A要件対象機種は必須、1～2のいずれかを記入。 1 = 本体型式 2 = リモコン型式	●
17	A要件/確認方法（自動入力）	文字	固定値	選択必須	項目16で「1」または「2」を選択した場合に「本体型式」または、「リモコン型式」が自動入力されます。	
18	A要件/納品書確認型式	文字	無制限	選択必須	項目17で2リモコンを選択した場合は必須、リモコンの型式を記入、複数の型式がある場合は、カンマ「,」で区切って併記、列幅は調整可、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。	
19	A要件/現地確認型式	文字	無制限	選択必須	現地に設置されるリモコン型式を記入、項目18と相対する順で記入、複数の型式がある場合は、カンマ「,」で区切って併記列幅は調整可、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。	
20	B要件/区分（リスト選択）	半角数字	1	選択必須	B要件対象機種は必須、1～2のいずれかを記入。 1 = 本体型式 2 = 貯湯ユニット型式	●
21	B要件/確認方法（自動入力）	文字	固定値	選択必須	項目20で「1」または「2」を選択した場合に「本体型式」または、「貯湯ユニット型式」が自動入力されます。	
22	B要件/現地確認型式	文字	無制限	選択必須	項目20で「2」を選択した場合に組み合わせ可能な貯湯ユニットをすべて記入、複数の型式がある場合は、カンマ「,」で区切って併記、列幅は調整可、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。	
23	B要件/給湯ユニット型式ごとの給湯効率	半角数字	無制限	選択必須	項目22と相対する形で給湯効率を記入。複数記入する際は、記入例の通りカンマ「,」で区切る。列幅は調整可、型式に追加修正があった場合は赤字で記入。	
24	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	任意	YYYY/MM/DD指定した日付以降に情報公開します。（指定した日付までは情報公開されません。）	
25	製品情報の 対外非公表 を希望する（リスト選択）	日付	10	任意	非公開：○、公開可能：ブランク ※ホームページ非公開から公開可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。 ※「○」を入力するとともに、項番24に日付を入力することはできません。	
26	備考	文字	60	任意		

潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）①

[様式A1-3] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
メーカーコード	● 登録事業者名	製造・輸入事業者名	● 機種区分 (自動入力)	● 製品名 (リスト選択)	機能等	● 製品型番	製造元製品との 適合確認 (リスト選択)	適合確認した 製品型番	● 給湯部熱効率/ モード熱効率 (%)
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコジョーズ	ガス瞬間湯沸機		GQ-C2432WX			90.0
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコジョーズ	ガス給湯付ふろがま	全自動	GRQ-C2032WX			92.5
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコジョーズ	ガス給湯暖房機	全自動	RUFH-K2400AW2-1			95.0
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコジョーズ	ガス給湯付ふろがま	全自動	GRQ-C2032WY			83.7
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコジョーズ	業務用		RUXC-E5000MQU			94.0

					賃貸集合給湯省エネ2025				
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
給湯能力 (号数)	省エネ法 対象機種 (リスト選択)	第三者認証 又は 自己適合宣言書 (リスト選択)	代表型式 (JIA認証)	品質管理 認証取得	● 賃貸集合給湯省エネ 2025事業対象 (リスト選択)	● 追い焚き機能 有無 (リスト選 択)	ドレン排水 (リスト選 択)	HP掲載 可能日	備考
24	○	第三者認証	GQ-C2432WX	ISO9001	○		1		
24	○	第三者認証	GRQ-C2032(S)WX	ISO9001	○	○	2		
24	○	第三者認証	RUFH-K2400AW(SAW)	ISO9001	○	○	3		
24		第三者認証	RUFH-K2400AW(SAW)	ISO9001					
50		自己適合宣言書	RUXC-E5000MU	ISO9001					

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、**“●”のある項目情報は、ホームページ上で公表します。**

- 注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）
- 注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。
- 注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、様式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。
また、行はあけずにつめて入力すること。
- 注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、(株)、(有)等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等を行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。
- 注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）②

[様式A1-3] 項目説明

項番	項目	型	最大 文字数	必須 /任意	項目説明	HP上表示
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	事務局より付与されたコードを記入。	
2	登録事業者名	文字	60	必須	登録製品を販売する事業者名を記入。	●
3	製造・輸入事業者名	文字	60	必須	登録事業者に製品を供給する製造・輸入事業者名を記入。	
4	機種区分	文字	60	必須	「エコジョーズ」を記入。	●
5	製品名	文字	60	必須	「ガス瞬間湯沸機」、「ガス給湯付ふろがま」、「ガス給湯暖房機」、「業務用」を記入。 （「業務用」は、賃貸集合給湯省エネ2025では対象外。）	●
6	機能等	文字	60	任意	全自動、自動など区分を記入、対象にないものは空欄。	
7	製品型番	半角数字	24	必須	製品型番を記入、他の型番との重複不可。	●
8	製造元製品との適合確認	○	固定値	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、 製造事業者による適合確認書で基準の適合確認を行う場合、「○」を記入。	
9	適合確認した製品型番	半角英数	24	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、 適合確認している製造元製品の型番を記入。	
10	給湯部熱効率率/モード熱効率率 (%)	半角数字	4	必須	ガス給湯暖房機の場合は給湯部熱効率率 / ガス瞬間湯沸機・ ガス給湯付ふろがまの場合はモード熱効率率で記載、小数点以下一桁まで記入。	●
11	給湯能力(号数)	半角数字	固定値	必須	整数又は小数点以下一桁まで記入。	
12	省エネ法対象機種	○	固定値	必須	省エネ法対象機器は必須、省エネ法対象機器の場合「○」を記入。	
13	第三者認証又は自己適合宣言書	文字	10	必須	省エネ法非対象機器は必須、 熱効率を証明するものとして「第三者認証」又は「自己適合宣言書」を記入。	
14	代表型式 (JIA認証)	半角英数	24	必須	「第三者認証」または「自己適合宣言」を行った代表型式 (JIA認証) を記入。	
15	品質管理認証取得	文字	10	必須	製造品質管理の証明として「ISO9001」を取得している場合はそれを記入。	
16	賃貸集合給湯省エネ2025事業	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須、対象機器は「○」を記入。	●
17	追い焚き機能有無	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須、 追い焚き機能がある場合は「○」を記入。	●
18	ドレン排水	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須。 ドレン排水部材敷設は「1」を選択。 浴室へのドレン水排水「三方弁方式」は「2」を選択。 三本管（二重管を含む）方式は「3」を選択。 上記のいずれも該当しない場合「4」を選択。	
19	HP掲載可能日	日付	10	任意	YYYY/MM/DD 指定した日付以降に情報公開します。 （指定した日付までは情報公開されません。）	
20	備考	文字	60	任意		

潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール) ①

[様式A1-4] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8
メーカーコード	● 登録事業者名	製造・輸入事業者名	● 機種区分 (自動入力)	● 製品名 (リスト選択)	機能等	● 製品型番	製造元製品との 適合確認 (リスト選択)
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコフィール	石油給湯機付きふろがま (給湯・ふろ)	全自動	UKB-EG470AXP (MWP)	
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコフィール	石油小型給湯機 (給湯用)		UB-EF7XP (M)	
KK	霞が関工業	霞が関工業	エコフィール	石油給湯機付きふろがま (給湯・ふろ)	全自動	UKB-NE460HAP (SD)	

9	10	11	12	13	14	15
適合確認した製品型番	● エネルギー消費効率 (%) (モード熱効率/連続給湯効率)	連続給湯 出力(kW)	省エネ法 対象機器	第三者認証 又は 自己適合宣言書 (リスト選択)	代表型式 (JHIA認証)	品質管理 認証取得
	95.0	46.5	○		UKB-EG470AXP	
	95.0	46.5	○		UB-EF7XP	
	95.0	45.6		第三者認証	UKB-NE460HAP	

賃貸集合給湯省エネ2025					
16	17	18	19	20	21
● 賃貸集合給湯省エネ 2025事業対象 (リスト選択)	区分 (ボイラー/直圧 式/貯湯式) (リスト選択)	● 追い焚き機能 有無 (リスト選択)	ドレン排水 (リスト選択)	HP掲載可能日	備考
○	直圧式	○	2		
○	貯湯式	○	3		
○			1		

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、**“●”のある項目情報は、ホームページ上で公表します。**

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、様式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

潜熱回収型石油給湯機（エコフィール）②

[様式A1-4] 項目説明

項番	項目	型	最大 文字数	必須 /任意	項目説明	HP上表示
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	事務局より付与されたコードを記入。	
2	登録事業者名	文字	60	必須	登録製品を販売する事業者名を記入。	●
3	製造・輸入事業者名	文字	60	必須	登録事業者に製品を供給する製造・輸入事業者名を記入。	
4	機種区分	文字	60	必須	「エコフィール」を記入。	●
5	製品名	文字	60	必須	「石油小型給湯機（給湯用）」、 「石油給湯機付きふろがま（給湯・ふろ）」又は「業務用」を記入。	●
6	機能等	文字	60	任意	全自動、自動など区分して記入、対象にないものは空欄。	
7	製品型番	半角数字	24	必須	製品型番を記入、他の型番との重複は不可。	●
8	製造元製品との適合確認	○	固定値	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、 製造事業者による適合確認書で基準の適合確認を行う場合、「○」を記入。	
9	適合確認した製品型番	半角英数	24	任意	登録事業者と製造・輸入事業者が異なる場合で、 適合確認している製造元製品の型番を記入。	
10	エネルギー消費効率（%） 〔モード熱効率/連続給湯効率〕	半角数字	24	必須	小数点以下一桁まで記入。	●
11	連続給湯出力（kW）	半角数字	4	必須	整数又は小数点以下一桁まで記入。	
12	省エネ法対象機器	固定値	4	必須	省エネ法対象機器は必須、省エネ法対象機器の場合は「○」を記入。	
13	第三者認証又は自己適合宣言書	文字	10	必須	省エネ法非対象機器は必須、 熱効率を証明するものとして「第三者認証」又は「自己適合宣言書」を記入。	
14	代表型式（JHIA認証）	半角英数	24	必須	「第三者認証」または「自己適合宣言」を行った代表型式（JHIA認証）を記入。	
15	品質管理認証取得	文字	10	必須	製造品質管理の証明として「ISO9001」を取得している場合はそれを記入。	
16	賃貸集合給湯省エネ2025事業	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須、対象機器は「○」を記入。	●
17	区分（ボイラー/直圧式/貯湯式）	文字	10	任意	項番16で「○」の場合は必須。 「ボイラー」/「直圧式」/「貯湯式」のいずれかの区分を記入。	
18	追い焚き機能有無	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須、 追い焚き機能がある場合は「○」を記入。	●
19	ドレン排水	○	固定値	選択必須	賃貸集合給湯省エネ2025事業対象機器は必須。 ドレン排水部材敷設は「1」を選択。 浴室へのドレン水排水「三方弁方式」は「2」を選択。 三本管（二重管を含む）方式は「3」を選択。 上記のいずれも該当しない場合「4」を選択。	
20	HP掲載可能日	日付	10	任意	YYYY/MM/DD 指定した日付以降に情報公開。 （指定した日付までは情報公開されません。）	
21	備考	文字	60	任意		

資料



対象建材・設備の補助額

対象工事		建材・設備	補助額		備考
①	開口部の断熱改修	ガラス交換	14,000円/枚	大 1.4㎡以上	交換するガラスの枚数を乗じて算出
			10,000円/枚	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	
			4,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	
		内窓設置	17,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出
			13,500円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
			11,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	
		外窓交換	34,000円/箇所	大 2.8㎡以上	
			27,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
		22,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満		
		ドア交換	49,000円/箇所	開戸 1.8㎡以上 引戸 3.0㎡以上	
43,000円/箇所	開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満 引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満				
②	躯体の断熱改修	外壁	169,000円/戸		
			84,000円/戸	部分断熱	
		屋根・天井	60,000円/戸		
			30,000円/戸	部分断熱	
		床	105,000円/戸		
52,000円/戸	部分断熱				
③	エコ住宅設備の設置	太陽熱利用システム	30,000円/戸		
		節水型トイレ	23,000円/台	掃除しやすい機能を有するもの	設置した台数を乗じて算出
			21,000円/台	上記以外	
		高断熱浴槽	32,000円/戸		
		高効率給湯器	30,000円/戸		
		節湯水栓	6,000円/台		設置した台数を乗じて算出
		蓄電池	64,000円/戸		
④	家事負担の軽減に資する住宅設備	ビルトイン食器洗機	25,000円/戸		
		掃除しやすいレンジフード	13,000円/戸		
		ビルトイン自動調理対応コンロ	15,000円/戸		
		浴室乾燥機	23,000円/戸		
		宅配ボックス	11,000円/戸	住戸専用の場合	共同住宅等の共用は設置するボックス数と20のいずれか小さい数を補助額に乗じて算出
			11,000円/ボックス	共用の場合	
	防犯性の向上に資する開口部の改修	外窓交換	37,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出
			26,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
			22,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	
		ドア交換	53,000円/箇所	開戸 1.8㎡以上 引戸 3.0㎡以上	
	38,000円/箇所		開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満 引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満		
	生活騒音への配慮に資する開口部の改修	ガラス交換	11,000円/枚	大 1.4㎡以上	
			8,000円/枚	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	
			3,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	
		内窓設置	12,500円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出
			10,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
			8,500円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	
		外窓交換	25,000円/箇所	大 2.8㎡以上	
			20,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
			17,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	
ドア交換		36,000円/箇所	開戸 1.8㎡以上 引戸 3.0㎡以上		
	32,000円/箇所	開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満 引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満			
⑤	防災性の向上に資する開口部の改修	ガラス交換	18,000円/枚	大 1.4㎡以上	交換するガラスの枚数に乗じて算出
			12,000円/枚	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	
			7,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	
		外窓交換	41,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出
			27,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	
			16,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	
⑥	バリアフリー改修	衝撃緩和畳	21,000円/戸	4.5畳以上	
		27,000円/台	3.6kW以上		
⑦	空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置	24,000円/台	2.2kW超 3.6kW未満	設置した台数を乗じて算出	
		20,000円/台	2.2kW以下		

※申請要件等は公式ホームページ及び、今後公表される「交付申請の手引き」をご確認ください。

登録スケジュール

第1回	受付開始	2025年 2月 26日
	締め切り	2025年 3月 12日 13:00まで
	HP公表	2025年 4月 1日 予定
第2回	受付開始	2025年 4月 2日 10:00から
	締め切り	2025年 4月 10日 13:00まで
	HP公表	2025年 4月 30日 予定
第3回	受付開始	2025年 5月 1日 10:00から
	締め切り	2025年 5月 13日 13:00まで
	HP公表	2025年 5月 30日 予定
第4回	受付開始	2025年 6月 2日 10:00から
	締め切り	2025年 6月 10日 13:00まで
	HP公表	2025年 6月 30日 予定
第5回	受付開始	2025年 7月 1日 10:00から
	締め切り	2025年 7月 9日 13:00まで
	HP公表	2025年 7月 31日 予定

※第6回以降のスケジュールは、今後、ホームページにて公表する予定です。